



羅臼町議会だより



しれとこ

第3・4回臨時会・令和3年度第2回定例議会 …… 2～5
 一般質問 …… 6～7
 Zoom up! 第2期議会改革特別委員会 …… 8～9

令和3年
第168号
 8月10日



コロナ感染症集団予防接種

令和3年 第3回臨時会

委員会構成決定



委員
佐藤 晶
(当選7回)



委員
井上 章二
(当選4回)



委員
鹿又 政義
(当選7回)



副委員長
田中 良
(当選4回)



委員長
加藤 勉
(当選2回)



委員
小野 哲也
(当選5回)



委員
松原 臣
(当選7回)



委員
村山 修一
(当選7回)



副委員長
坂本 志郎
(当選5回)



委員長
高島 讓二
(当選4回)

総務民生常任委員会

経済文教常任委員会

議会議員
田中 良
議会議員
加藤 勉
議会議員
小野 哲也
議会議員
佐藤 晶

根室北部廃棄物処理広域連合

議会議員
坂本 志郎
議会議員
高島 讓二
議会議員
小野 哲也
議会議員
佐藤 晶

根室北部消防事務組合

議会議員
田中 良
議会議員
加藤 勉
議会議員
小野 哲也
議会議員
佐藤 晶

根室北部衛生組合

委員
高島 讓二
委員
加藤 勉
副委員長
田中 良
委員長
坂本 志郎

議会運営委員会

町政はあなたのために!!
議会を傍聴してみませんか。



* 町議会の定例会は年4回(3・6・9・12月)開きます。
* 町議会の臨時会は必要に応じて随時開きます。

監事
小野 哲也
監事
鹿又 政義
副会長
田中 良
会長
坂本 志郎

羅日町議会議員会

専決
処分

一般会計
補正予算

国保会計
補正予算

介護保険会計
補正予算

補正額 **6,230**万円 総額 **62億7,171**万円

補正額 **△4,512**万円 総額 **10億2,904**万円

補正額 **△2,005**万円 総額 **4億6,235**万円

令和3年 第4回臨時会

人事案件

羅臼町監査委員



松田 眞佐都

任期：令和三年六月一日～
令和七年五月三十一日

条例改正

新型コロナウイルス感染症により、社会経済活動や国民全般を取り巻く環境が大きく変化したことを踏まえ、納税者の負担感に配慮する観点から、軽自動車税環境性能割の税率を1%分軽減する臨時的軽減を九ヵ月延長、住宅借入金等特別

税額控除に係る特別特定所得の適用期限を令和十七年まで延長するほか、固定資産税において、令和三年度に限り、負担調整措置等により税額が増加する土地について、前年度の税額に据え置く特別な措置を講じる

等所要の改正を行う。

(以下抜粋)

個人の町民税の非課税の範囲

寄附金税額控除

個人の町民税に係る公的年金等受給者の扶養親族申告書

環境性能割の税率

個人の町民税の所得割の非課税の範囲

特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例

新型コロナウイルス感染症等に係る住宅借入金等特別税額控除の特例

新型コロナウイルス感染症等に係る住宅借入金等特別税額控除の特例

羅臼町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の概要

一 改正理由

令和三年度の税制改正において、令和三年度税制改正の大綱に基づき、地方税法施行規則をはじめとする省令や個別通知等において、提出者等の押印をしなければならぬこととされている地方税関係書類につ

2 改正内容

条 項	内 容
第4条 (審査の申出) 第4項	・押印等の見直しにより、審査申出書に審査申出人が押印する条文を削除 ・条例の項スレによる改正
第8条 (口頭審理) 第5項	・押印等の見直しにより、口頭審理における口述書に提出者が署名押印する規定を削除
附 則	・この条例は、公布の日から施行する

羅臼町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の概要

一 改定理由

国民健康保険は、年齢構成が高いため医療費水準が高いくこと及び所得水準が低いことなどの構造的問題を抱えている状況から、持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法

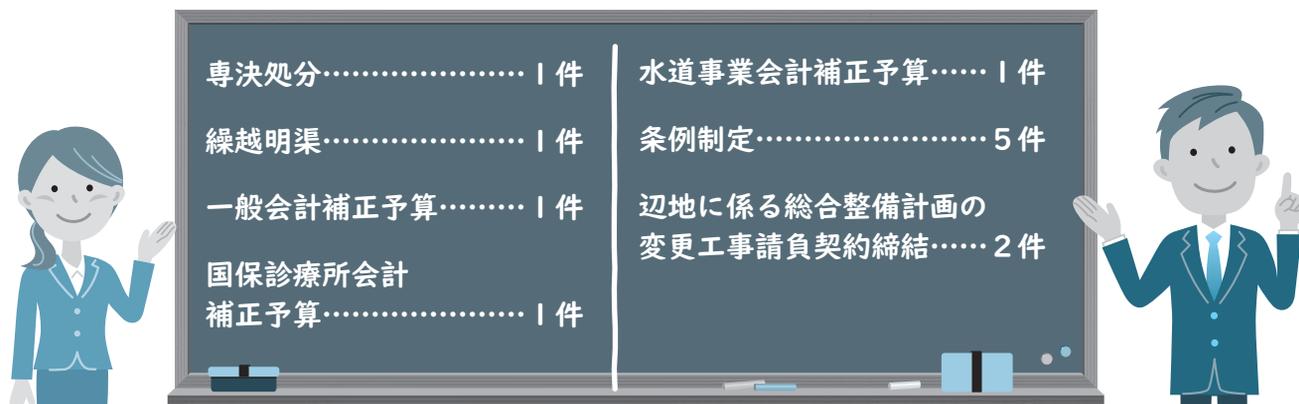
いても、押印を要しないこととするほか、所要の措置を講じることとされたことに伴い、関係する規定を整備するため、条例の一部を改正するもの。

等の一部を改正する法律が施行され、平成三十三年度から北海道が財政運営の責任主体となり、共同保険者として中心的な役割を果たすことになりました。

この制度改革によって、北海道は市町村へ保険給付に要する費用を全額交付し、市町村は北海道が決定する「国民健康保険事業費納付金」を北海道へ納める仕組みに変更され、市町村が行う国民健康保険は北海道が定める「北海道国民健康保険運営方針」に沿った運営が求められています。

この度の改定は、令和三年度の運営方針の見直しにおいて、加入者負担の公平化を目的とした保険料水準の統一を目指すことが明記され、市町村は、北海道が示す「標準保険料率」と現行保険料率の差を解消していくことが必要となることから、当町においても、同方針に沿って標準保険料率を基に保険料率の改定を行うものです。

令和3年度 定例議会



羅臼町新型コロナウイルス感染症対策休業要請等協力金

【目的】

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の延長により、羅臼町内においても感染拡大抑止に向けた人と人との接触機会を低減するため、町内で人流が多い観光事業者に休業を要請し、羅臼町の休業要請等に対応する事業者に協力金を給付する。

【休業要請等協力対象者及び協力金】

- ①観光船事業者 ●協力金：60千円／日
 - ・(有)知床ネイチャークルーズ ・(株)知床アルラン ・ゴジラ岩観光 ・北の知床観光（4社）
 - ※観光船はまなすはチャーター運航のため休業要請せず
- ②道の駅テナント事業者 ※使用床面積200㎡以上 ●協力金：50千円／日
 - ・羅臼の海味 知床食堂 ・羅臼漁業協同組合直営店 海鮮工房（2社）
- ③道の駅テナント事業者 ※使用床面積200㎡未満 ●協力金：40千円／日
 - ・(有)丸大阿部商店 ・(有)舟木商店（2社）
- ④熊クルーズ船事業者 ●協力金：20千円／日
 - ・知床らうすリンクル ・知床クルーズ英人丸 ・知床ユーシン観光
 - ・丸美天神漁業部 ・第28将栄丸（5社）

【要請期間】

令和3年6月1日(火)～6月4日(金) 4日間

※6月からの本格的な観光シーズンを迎えるにあたり、緊急事態宣言の全期間における休業要請は町内経済に多大な影響を及ぼすため、6月5日(土)からは休業要請を解除し、感染対策を徹底したうえで営業再開を認め、その間は営業再開に向けた準備と感染対策の確認期間として上記4日間の休業を要請

【事業費】

- 協力金：①事業者数4社×60千円×4日＝960千円
- ②事業者数2社×50千円×4日＝400千円
- ③事業者数2社×40千円×4日＝320千円
- ④事業者数5社×20千円×4日＝400千円
- 計 2,080千円～③

一般会計補正予算

町内会活動助成金	290万円
北海道自治体情報システム協議会負担金	125万円
子育て世帯臨時特別給付金	365万円
医療技術者就学資金助成金	390万円
ロタウイルスシステム改修負担金	44万円
葬祭場・霊園管理運営に要する返還金	26万円
国保診療所特別会計繰出金	148万円
住宅リフォーム補助金	67万円
新型コロナウイルス感染症経済対策知床らうす海鮮福箱	91万円
クーポン券発行事業補助金	2,000万円
熊越の滝遊歩道整備	300万円
ルサ地区シレットコ・プロジェクト推進事業	800万円

条例制定

羅臼町個人保護条例の一部改正
証明手数料徴収条例の一部改正
介護保険条例の一部改正
町営体育館等設置条例の一部改正

工事請負契約の締結

契約の目的

防災行政無線デジタル化整備

工事(その一)

契約の方法

制限付一般競争入札

契約の金額

金二四五、三〇〇、〇〇〇円

契約の相手方

標準郡中標津町共立一番地十一
高部電気株式会社
代表取締役 高部 真一

契約の目的

防災行政無線デジタル化整備

工事(その二)

契約の方法

制限付一般競争入札

契約の金額

金二六四、〇〇〇、〇〇〇円

契約の相手方

サンエス・中村特定建設工事

共同企業体

代表者

釧路市星が浦大通一丁目七番
一号

サンエス電気通信株式会社

代表取締役 宮田 昌利

防災行政無線デジタル化整備工事

【概要】

現在、当町の防災行政無線(アナログ方式)は、平成十七年十二月一日に改正された無線設備規則(電波法に基づく総務省令)で定める設備基準を満たしていないが、同規則で定められている経過措置期間として、改正前の規定の適用を受けた設備として、令和四年十一月三十日まで使用可能となっている。経過措置期間の終了後は、既存のアナログ無線設備による運用が出来ないため、国が進めるデジタル方式への移行を伴った設備更新を令和三年度、令和四年度の二カ年で実施する。

【工事名】

防災行政無線デジタル化整備工事(その一)

防災行政無線デジタル化整備工事(その二)

【主な整備内容】

主な整備	工 事 分 担	
	(その1)	(その2)
親 局	1局：羅臼町役場庁舎	
非常用親局		1局：知床未来中学校 ※親局設備が災害等により使用不可となった場合のバックアップ設備とする。
中 継 局	1局：羅臼灯台付近町有地に新設	
簡易中継局	1局：旧知門別小中学校グラウンド ※NTTドコモ所有の鉄塔に設備共架	
再送信子局	2局：相泊漁港・峯浜漁港 ※屋外拡声子局の機能も有する。	
屋外拡声子局		8局：知門別漁港・オッカバケ漁港・羅臼漁港 羅臼町役場庁舎・湯ノ沢町国設キャンプ場 松法漁港・麻布漁港・農林漁業体験実習館
戸別受信機	400台程度 ※市街地区の一部	1,900台程度 ※市街地区の一部を除く羅臼町全域
気象計測装置	子局：1箇所(羅臼町役場庁舎)	親局：1箇所(羅臼町役場庁舎) 子局：2箇所(知門別漁港・松法漁港)

【工期】

契約締結の翌日から令和五年一月三十一日

※債務負担行為による

【入札方式】

制限付一般競争入札

町政を問う!

一般質問 2議員が質問

議員は、毎年3月・6月・9月・12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問することができます。これを「一般質問」といいます。

本文は、質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

コロナ対応

新型コロナウイルス感染防止の考え方と今後のワクチン接種の進め方は

町長 ワクチン接種の体制を整え、接種を11月までに完了させたい



坂本 志郎 議員

問

国が定めたワクチン接種の順位は最初に医療従事者等、次に六十五才以上の高齢者、次に六十四才以下の基礎疾患を有する方や高齢者施設等で従事されている方、それ以外の方と決めています。

羅臼町の六十五才以上の高齢者人口は約一、五〇〇人、十五才〜六十四才の生産年齢人口は約二、八〇〇人、〇才〜十四才の年少人口は約五〇〇人です。

六十五才以上の人口は全人口の約三十%で、七月末には接種が完了する予定との事ですが、今後の新型コロナウイルス感染防止への考え方とワクチン接種の進



答

今後の感染防止の考え方と対策については、まずワクチン接種を重点に進めたいと考えています。六十五才以上の高齢者の

ワクチン接種に加え、クラスタが発生する可能性が高い高齢者施設の入所者及び従事者へのワクチン接種を四月から開始しました。

又、その他の介護従事者への接種と保育所・幼稚園・子育て支援センター職員など乳幼児に接することが多い職員への接種を行うこととしました。

六十五才以上のワクチン接種は、診療所での個別接種は五月十日から、集団接



種は五月十六日から実施しており、二回接種を終えた方は六月二十日現在で六六九名、高齢者の接種完了の目途は八月一日を予定しています。

六十四才以下の方々の接種は七月十一日からを予定し、三十才以上の方の接種は十月三十一日までに完了の予定、十六才〜二十九才の四九五名については、十一月以降に集団接種を計画しています。

又、接種対象年齢について「令和三年度中に十二才になる児童以上」とされたことから、各小・中学校での接種など接種場所や接種方法について調整を図ってきたいと考えています。



幼小中高一貫教育

英語教育充実に向けた取り組みについて

教育長

実用英語検定料の全額助成を行う

今年の新たな取り組みとして、地域おこし協力隊員が小学校において英語教室を開催して学校をサポートしています。高校卒業時まで英語検定準二級から二級までの合格を目指すこととしており、検定料を全額負担することとしています。

答

世界自然遺産の地である当町には、多くの外国人観光客が訪れます。児童、生徒には国際的な感覚を持った人材の育成を目指して、幼稚園児から英語教育に力を入れています。

問

今年の新たな取り組みとして、地域おこし協力隊員が小学校において英語教室を開催して学校をサポートしています。高校卒業時まで英語検定準二級から二級までの合格を目指すこととしており、検定料を全額負担することとしています。

答

グローバルな人材育成に向けた取り組みについて方向性を示していきたい。

問

英語教育充実のため、海外留学制度についても検討願いたい。

問

新型コロナウイルス接種対策について

加藤議員その他の質問

①六十五才以上の方の接種完了時期について

加藤

勲議員



問

教育長の今年の行政振興方針には、グローバルな人材の育成のため「中高一貫教育」として英語教育の充実を掲げています。今年度の羅臼高校への入学者が七名と大きく減少したなか、一貫教育に支障が生じないのか、また、英語教育充実のための特色ある取り組みについて伺います。

問

羅臼高校への入学者が減少したことにより「地域連携特例校」として存続できなくなる恐れはないのか。

答

特例校として入学者の減少が続く場合には、再編成の対象校になるが、地元への支援によって維持される場合もあると聞いています。

現在、高校への支援策について内部協議中です。

答

十一月末日までに希望者全員完了、特別枠での接種は予定していません。

②希望者全員のワクチン接種完了予定時期について

③住民生活に重大な影響を与える職場について特別枠で実施する考えは



問

釧路・根室管内で人口の減少率が一番高い要因と、その対策について

答

基幹産業低迷による地域経済の冷え込みが要因。「つくり育てる」管理型漁業を推進していきます。ふるさと納税、知床らうすブランドの普及などを進め「住みたい、住み続けたい」と思える街づくりに取り組んでいきたい。



第2期議会改革 特別委員会

Zoom up!

- 令和元年六月、第二回例会に於いて第二期議会改革特別委員会が設置され、議員のなり手不足問題解消に向けた、議会活性化のための方策を検討することになった。
- 設置から現在までの主な内容について紹介します。
- 主な事業内容**
- ◎令和元年六月十四日
第二期議会改革特別委員会設置
 - ◎令和元年十一月十一日
本会議、常任委員会の運営方法変更
 - ◎令和二年六月二十四日
羅臼町議会基本条例の一部改正
 - ◎令和二年八月六日
議会モニター制度の研修で斜里町議会訪問
 - ◎令和二年八月二十五日
議員研修会 講師 北海道大学公共政策大学院 教授 山崎幹根氏
「議会改革の必要性」
 - ◎令和二年九月四日



- ◎令和二年九月二十九日
第一期議会改革サポート会議委員委嘱状交付式
委員十五名
- ◎令和二年九月二十九日
第一回議会改革サポート会議開催
- ◎令和二年十一月二日
第二回議会改革サポート会議「講演」北海道大学公共政策大学院 教授 山崎幹根氏
〈身近な議会へ〉
- ◎令和三年三月十九日
第三回議会改革サポート会議開催

羅臼町議会改革サポート会議 第2回アンケート集計結果

回答件数15名中15名

1. 3月19日及び4月16日の2回、「議員のなり手不足等」について、2班に分けて、グループワークを中心に議員と話し合いを行いました。

【参加の状況】

1回以上参加した 12名
参加できなかった 3名

〈1回以上参加した〉方にお聞きします

【話しやすさについて】

話しやすかった 11名
話しづらかった 1名

【グループ人数（班数）について】

適正だった 9名

グループを3班以上にし、もっと
少人数で話し合いをしたかった 2名
参加者全員（大人数）で話し合い
をしたかった 1名

【内容について】

適正だった 6名
テーマを一つに絞り、話し合いを
したかった 3名
テーマを絞らず、議会全体の話し
合いをしたかった 1名
無回答 2名

〈全員へのアンケート〉

2. 「議会改革サポート会議 検討資料」として、

羅臼町議会の現状や全道町村議会の現状等をまとめた資料を配布させて頂きましたが、グループワークに参加した結果、また、資料を見た結果、現在のあなたの意見をお聞かせください。

【議員定数について】

10人のままでよい	8名
10人より減らすべき	4名
10人より増やすべき	0名
わからない	3名

〈10人より減らすべき〉と回答した方にお聞きします

9人	1名
8人	2名
その他	1名

〔その他意見〕人口が減っているので増やすわけにはいかない。

〈10人より増やすべき〉と回答した方にお聞きします

11人	0名
12人	0名
その他	0名

【議員報酬について】

現状のままでよい（148,000円）	2名
現状の報酬より減らすべき	0名
現状の報酬より増やすべき	8名
わからない	3名
無回答	2名

〈現状の報酬より減らすべき〉と回答した方にお聞きします

全道最低レベルに減らすべき（123,000円程度）	0名
若干減らすべき（140,000円程度）	0名
その他	0名

〈現状の報酬より増やすべき〉と回答した方にお聞きします

全道最高レベルに増やすべき（281,000円程度）	1名
根室管内（羅臼町を除く）の平均レベルに増やすべき（200,000円程度）	4名
全道平均レベルに増やすべき（181,000円程度）	

3名	
その他	0名

3. 「議員のなり手不足等」について、グループワークで話せなかったことや終了後思い出したことなど、ご意見があれば、ご自由に記述願います。

【原文のまま掲載】

- 議員にも年齢制限を決めたらよいと思う。特に高齢者を。
- 意見と言えるだけのものが特別なく申し訳ありませんが、本当に私のようなものでよかったのか、いつも心苦しく感じています。返答が遅くなり申し訳ありません。
- 議会改革サポート会議を数回行いましたが、サポートメンバーの意見等を聞き参考にするのは良い事と思いますが、実際、羅臼町及び議員の方がどのように現状の体制等を考え、今後どのようにして行きたいのかが解りませんので、議員の方に問題点のアンケートを実施してサポートメンバーに公表して頂きたいです。
- まず、議員というのは町のために考え、行動してくれている方である。現在は会社社員の方が多いため、148,000円の報酬でも生活していける方が多いと思われるが、議員活動をするうえで「手出し」のお金が発生しているのは、いかがなものかと思われる。
議員のなり手不足については、町民ひとりひとりが、町の問題を意識するような発信の仕方が必要と考える。そのうえで、小さな子供の頃から町の問題や疑問を考え、行動を心掛けられるような学校教育も必要なのではないかと考える。
- グループワークの時は、自分の仕事の方を重視した方が良いと思い、報酬はそんなに大切だと思っていませんでしたが、今の羅臼の状態では片手間で議員をさせても羅臼が良くなっては行かないと思い、自分の仕事よりも羅臼の議員として、時間が取れる方が議員になられた方が良いと思い、報酬の方も上げた方が良くと思いました。
議員になれる方の職種が偏らないよう、それぞれの分野から推薦するようなことはできないのでしょうか？
- 羅臼町の人口が減っているのに議員の数がそのまま良いのか？と町民から意見が出るような気がします。報酬は全体的にそのままにしておいて、議員数が減った分だけ、一人に多く支払うようにする方法もあるのでは？

議会の動き

5 月

7日	令和3年度羅臼町商工会通常総会	議長
10日	全員協議会	議員10名
13日	議会運営委員会	議員6名
14日	全員協議会	議員10名
14日	令和3年第3回臨時議会	議員10名
14日	第22回議会改革特別委員会プロジェクト	議員4名
24日	議会運営委員会	議員5名
25日	令和3年第4回臨時議会	議員9名
27日	第23回議会改革特別委員会プロジェクト	議員4名

6 月

14日	議会運営委員会	議員6名
17日	議会運営委員会	議員6名
21日	令和3年第2回定例議会（1日目）	議員10名
21日	第12回議会改革特別委員会	議員10名
22日	経済文教常任委員会	議員6名
22日	総務民生常任委員会	議員5名
23日	議会運営委員会	議員6名
23日	令和3年第2回定例議会（2日目）	議員10名
23日	行政と議会議員との懇談会	議員10名
23日	議会運営委員会	議員6名
23日	議会だより編集特別委員会	議員4名
27日	らうすば（羅臼町民体育館）リニューアルオープン記念式典	議員8名

7 月

1日	議会だより編集特別委員会	議員4名
7日	経済文教常任委員会	議員6名
7日	第24回議会改革特別委員会プロジェクト	議員4名
13日	議会だより編集特別委員会	議員4名
26日	行政と議会議員との懇談会	議員9名
26日	第25回議会改革特別委員会プロジェクト	議員4名
26日	議会だより編集特別委員会	議員4名

議会だより 編集特別委員会

田中

良
委員長

加藤

勉
委員



小野

哲也
副委員長

村山

修一
委員



編集を終えて



議会だより第一六八号をお届けします。議員任期も後半に入り、各常任委員会委員の一部交替が行われました。同時に編集特別委員会も再スタート致しました。新型コロナウイルスの影響を受け、各種議員研修会や会議等が中止となり、議員活動も大幅に縮小されました。町民の皆さんの社会生活においても同様のことと思います。この様な状況下ではありますが、議会が町民の皆さんにとって身近な存在となりますよう、読みやすい紙面づくりを心掛けて参ります。

— 第3回定例議会(予定) —

令和3年9月13日(月)

14日(火) 経済文教常任委員会

15日(水) 総務民生常任委員会